

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型サービスあすも		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 27日		～ 令和8年 3月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 27日		～ 令和8年 3月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	戸外活動や公共施設の利用	施設や遊具、店舗などでの遊びや利用の中でその子の成長の過程で親しんでおいた方が好ましく作用していく姿に見通しを持って設定しています。	・不安感やその他理由により「参加できなかった」ということのないよう、事前の周知や情報収集の段階で配慮し一人ひとりが安心して参加できるようにします。
2	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した支援の実施	何がどこまで「ひとりで」できて、その先ほどの程度の援助や介入で理解に結びつくのか(または今は難しいのか)を判断する為に意図的に介入の度合いを調整しています。	・保護者や関係機関の支援者と関わりの意図や根拠をお伝えし、説明のできる対応をすることで、関わる周囲の大人が足並みを揃えられるよう心がけていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	稼働率の不安定さ	午前療育はニーズが少ない+多機能型だと幼児～高校生までと年齢差が大きく、互いの活動内容に制限が必要になるため、「今学べること」の提供が遅れてしまう。	・児童発達支援事業の独立化 ・療育時間の見直し
2			
3			